

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 藤沢市鵜沼海岸1丁目 新築工事	階数	地上5F
建設地	藤沢市鵜沼海岸1-5218-101	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	120人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2022年8月1日
敷地面積	1,520.21 m <sup>2</sup>	作成者	㈱設計工房デザインシステム
建築面積	607.90 m <sup>2</sup>	確認日	2022年8月9日
延床面積	2,686.31 m <sup>2</sup>	確認者	㈱設計工房デザインシステム



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100% (46 kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

② 建築物の取組み: 97%

③ 上記+②以外の: 97%

④ 上記+: 97%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです。

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.3

音環境	3.0
温熱環境	3.8
光・視環境	2.7
空気質環境	3.6

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.9

機能性	3.0
耐用性	3.0
対応性	2.8

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

生物環境	2.0
まちなみ	1.0
地域性・	2.5

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.4

建物外皮の	4.0
自然エネ	2.0
設備システ	3.7
効率的	3.0

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

水資源	3.0
非再生材料の	2.9
汚染物質	3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

地球温暖化	3.1
地域環境	2.9
周辺環境	3.0

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
・鵜沼海岸にほど近い第二種住居地域に、RC造5階建ての共同住宅を計画した。	・特になし。	
<b>Q1 室内環境</b> ・ほぼ全面にF☆☆☆☆建材の採用し、化学汚染物質を抑制している。	<b>Q2 サービス性能</b> ・更新必要間隔の長い配管を使用し、建物の耐用性・信頼性に配慮している。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> ・特になし。
<b>LR1 エネルギー</b> ・共用部を除く建物全体のBEIを0.93としている。	<b>LR2 資源・マテリアル</b> 特になし。	<b>LR3 敷地外環境</b> ・特になし。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される